

「鉄骨造建築物の被災後調査法について

の勉強会」について

青年部長 古川 勇人

今年度2回目となる講習会を10月12日、新潟市のクロスパル新潟にて行い、組合員や賛助会員など30名以上の参加で開催しました。

講師に東京工業大学科学技術創成研究院未来産業技術研究所の吉敷祥一准教授をお招きし「鉄骨造建築物の被災後調査法について」をテーマに勉強会をしました。吉敷准教授は被災建築物の耐震性能を把握する手段及び耐震補強技術を焦点に講義し、災害時のブレースや柱脚部



などの構造被害について被災度区分判定を説明されました。

この度の勉強会で、構造に携わる業界として耐震技術の高度化や性能の向上・被災度区分の判定基準を把握し連携できれば敏速に対応できると確信してお

ります。

今後も、勉強会・研修・交流などを開催していく予定です、是非とも青年部にご参加下さいますようお願いいたします。

